



男女共同参画情報誌

特集
女性×貧困×日本社会の
カラクリ
NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
理事 大矢 さよ(よ)さん

札幌市男女共同参画センター相談窓口のご案内

札幌市男女共同参画センターでは女性のための相談窓口を開設しています。相談料は無料です。
各相談では専門の相談員がお話をお伺いし、秘密は固く守ります。
1人で悩まずに、新たな一歩を踏み出すきっかけとしてお話してみませんか。

	女性のための 総合相談	女性のための 仕事の悩み相談	女性のための 法律相談
日時	月○水木○土 10:00~12:00 ○火○○○○ 15:00~17:00 ※ただし第2火のみ 18:00~20:00	○○水○○○ 18:00~20:00	○○○○金○ 13:00~15:00 ※ただし第2金のみ 18:00~20:00
相談員	カウンセラーなど(女性)	産業カウンセラー(女性)	弁護士(女性)
相談方法	面談/電話(011-728-1225)	面談/電話(011-728-1227)	面談
相談内容	家族のこと、夫婦のこと、生活設計、教育・育児、介護、生き方、恋愛、対人関係など女性の総合的な相談に相談員が面談または電話で対応します。	職場における対人関係、働き方、労務関係、解雇、キャリア、能力開発、セクシュアル・ハラスメントなど、女性の仕事についての相談に産業カウンセラーが面談または電話で対応します。	離婚や相続など、法律的な見解が必要な女性の相談に弁護士が対応します。完全予約制なので事前にお電話でご予約下さい。 予約受付電話:(011)-728-1255



お問合せ
札幌市男女共同参画センター事業係
☎(011)-728-1255

地域や生活に根ざした新たな働き方を切り拓くために、女性たちが奮闘しています

札幌市男女共同参画センターでは、起業をめぐり、女性が実際に起業を体験できる「チャレンジスペース」を開設しました。起業に対しての意欲は高いのに、その第一歩を踏み出せずにいる女性が起業前に実践を学ぶ場として、札幌市男女共同参画センターのスペースを利用いただいています。

問合せください。

出店者は日替わりで、それぞれがアロマテラピーの体験レッスンや、手紡ぎ毛糸の販売などバラエティに富んだ内容を提供しています。あなたも「チャレンジスペース」に遊びに来ませんか？ 出展内容や日時などについては、センターまでお気軽にお問合せください。

私らしく働く
チャレンジスペース

編集後記

26号は女性が貧困に陥りやすい社会構造を知っていただくたくて「女性×貧困×社会のカラクリ」をテーマに編集しました。誰もがいきいきと働き、暮らすことのできる社会の実現をめざして、今後も男女共同参画センターでは女性が力をつけるための支援を行っていききたいと思います。

発行月: 平成23年3月
発行: 札幌市男女共同参画センター
【指定管理者: 財団法人札幌市青少年女性活動協会】

所在地: 〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内
電話: (011)728-1255 FAX: (011)728-1229
ホームページ: <http://www.danjo.sl-plaza.jp>

本誌のタイトル「りぶる」は、英語(ripple)で「さざ波」という意味です。男女共同参画の意識がさざ波のように、少しずつ広がって欲しいという想いを込めました。

女性×貧困×

日本社会のカタクリ



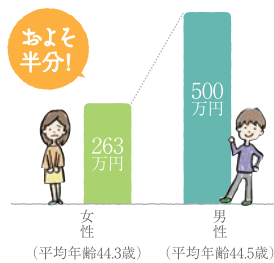
NPO法人しんぐるまざあずふぉーらむ
理事 大矢 さよこ

「NPO法人しんぐるまざあずふぉーらむ」は母子家庭の当事者を中心
に、母と子どもが一緒にいきいきと楽しく生活することができるように、情報
提供や、交流の場づくり、調査提言による、行政への働きかけを行っている
団体です。全国と同じ目的で活動する団体と「しんぐるまざあずふぉー
らむ連絡会」を構成し、情報交換・行政への要望などで連携しています。

私たちは、昨年末に「女性の暮らし
安心年越しホットライン」(以下「年越し
ホットライン」)を実施し全国の女性か
ら128件の相談を受けました。年末
にかけて様々な団体が生活や雇用につ
いての相談会を行っています。ほとん
どが男性向けの相談会であった印象を
受けています。その意味で女性を対象
とした年越しホットラインは画期的な
試みでした。相談内容は労働トラブル、
家族子育て、DV、生活困難など多岐
にわたり、一人の相談者が複合的な問
題を抱え、生活の困窮と同時に多くの
女性が孤立してしまっていることを痛
感しました。

そんな中、景気後退を受け、正規雇

図3 男女平均給与



働いている人の平均年齢は差がないのに、年間給与は女性が男性の
半分です。年収200万円以下(いわゆるワーキングプア層)は、男性は全
体の11%300万人、女性は全体の
45%800万人!

出所:国税庁平成21年分民間給与実
態総計調査(平成21年)

用中心だった男性の雇用形態に非正
規雇用が増加し、男性の貧困が社会
的問題とされています。しかし、男性
の貧困のみがとりあげられることには
違和感を覚えてしまいます。シングルマ
ザーに代表される「昔から貧困である
女性」を対象にした取り組みはなぜ
されていないのか?と思うのです。で
は、女性の貧困の現状はどうなってい
るのでしょうか?

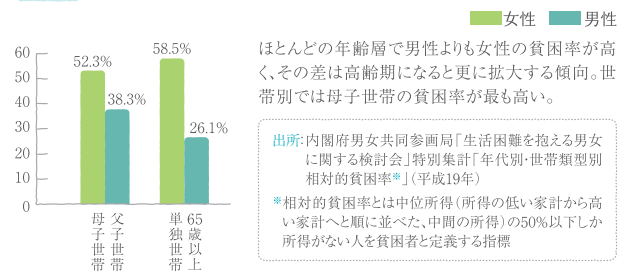
図1~3を見てもわかるとおり、貧
困率、非正規雇用の割合、平均給与と、
どれをとっても女性のほうが男性に比
べ生活が困難(貧困)であることは目
瞭然です。収入を得る「主体」とされ
ている男性の問題はクローズアップされ

るにもかかわらず、収入を得る「主体」
が女性であるシングル女性や母子家庭
が生活困難に陥っても社会の目が向
く事がないのは何故でしょうか?これ
は「妻が専業主婦」の夫婦世帯が標準
的世帯とされ「夫は外で働き、妻は家
庭を守る」という固定的な性別役割
分担の考え方を根底に、社会システム
をつくってきたことに原因があります。
その意識が根強く残っていることで、「女
性は男性に扶養してもらえばいい」「家
計の補助的な収入なのでパートの賃金
は安くていい」という考えが社会にま
かりとおつているのです。

こうした性別役割分担を前提とし
てつくられた社会システム(例えば※1
配偶者控除、※2 年金の第3号被保
険者制度)はあちこちで女性たちに生
きる困難をもたらしています。増え続
ける非正規雇用、低賃金、配偶者から
のDVしかりです。女性の貧困は見え
づらいですが、確かに厳しい現実が存
在しています。一時的に支援を受ける
ことはあっても個人が個として生きて
いく社会の仕組みがなければ、貧困か
らの脱出は難しいと思います。今の社
会を男女が共に個として生きられる
ような社会へ作り変えることが必要な
のです。

「ひとり生きていける賃金」を得
られない女性たちを救済するために派
遣法の抜本的改正に向けて声をあげ
ることも大事です。女性が経済的に自
立することが出来れば、後をたたない

図1 貧困率(世帯別)

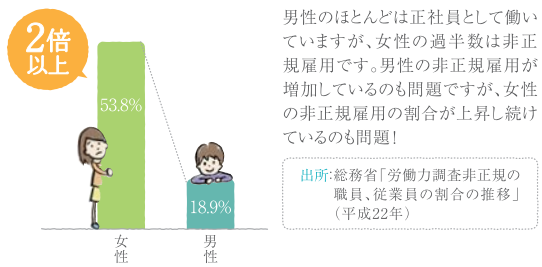


ほとんどの年齢層で男性よりも女性の貧困率が高く、その差は高齢期になると更に拡大する傾向。世帯別では母子世帯の貧困率が最も高い。

出所:内閣府男女共同参画局「生活困難を抱える男女に関する検討会」特別集計「年代別・世帯類型別相対的貧困率」(平成19年)

*相対的貧困率とは中位所得(所得の低い家計から高い家計へと順に並べた、中間の所得)の50%以下しか所得がない人を貧困者と定義する指標

図2 非正規雇用の割合



男性のほとんどは正社員として働いていますが、女性の過半数は非正規雇用です。男性の非正規雇用が増加しているのも問題ですが、女性の非正規雇用の割合が上昇し続けているのも問題!

出所:総務省「労働力調査非正規の職員、従業員の割合の推移」(平成22年)

DVの根絶にも繋がっていくと思いま
す。私たちの活動が女性の貧困の解消
につながり社会の活力を生む力になれ
ばと願います。

※1 配偶者控除
配偶者の合計所得額が38万円以下(収入でみると103万円)の場合、一方の配偶者多くは夫が38万円の所得控除が受けられる制度。
※2 年金の第3号被保険者制度
厚生年金や共済年金に加入している配偶者に扶養されている配偶者(多くは女性)が第3号被保険者(本人は収入130万円未満、一週間の労働時間を正社員の三分の二未満)として、国民年金の保険料を納めることなく老後の基礎年金を受給できる制度。
「扶養される主婦」であることが「見優遇」されているように見えますが、この配偶者控除と年金第3号被保険者制度が103万円130万円の壁として女性の前に立ち、ばかり、女性に就労の抑制・低賃金非正規雇用をもたらしています。性や生き方に中立な制度であるべきと問題視されています。

NPO法人 しんぐるまざあずふぉーらむ 理事
大矢 さよこ
Oya Sayoko

2002年「NPO法人しんぐるまざあずふぉーらむ」設立に関わり、2004年理事に就任。社会保険労務士、キャリアカウンセラー、ファイナンシャルプランナー、産業カウンセラーの資格を保有。シングルマザー向けのセミナー講師として活躍しながら母子家庭における仕事と暮らしなどの調査研究に携わっています。



新聞記事の見出しが 映し出す「女性と貧困」



貧困女性生む 制度の解決を

派遣やパートなど非正規労働者の貧困。男性に注目が集まりがちですが総務省の調査によると非正規労働者の約7割は女性で年収200万円以下で暮らす人の約7割も女性です。
(09年5月25日 沖縄)



ワーキングプア641万人 女性高齢者で大幅増

厚労省の調査では高齢者と女性のワーキングプア率の高さが際立ち、男性労働者が目立った「派遣村」のイメージを覆す結果が出ました。ワーキングプアとは正社員並みに長時間働いているにもかかわらず、生活保護の受給水準を下回る収入しか得られない労働者やその世帯のこと。
(09年8月2日 北海道)



「育休切り」相談深刻

育児休業の取得を申し出た後、育休から復職する際に解雇や降格、不当な異動などの不利益を受けるケースが全国で増えています。雇用情勢の悪化などを背景に、道内でも深刻な相談が寄せられています。
(09年4月21日 北海道)



母子家庭切り貧困の 悪循環構造的低賃金

女性を非正規・低賃金で働かせる問題は改善されるどころか、雇用者側が今度は若い男女に対してもその対象を広げました。その中で、家事や子育てに追われるシングルマザーはますます競争力が低くなっています。
(09年4月4日 中日)



貧困、孤独…余裕失 育児放棄

道内でネグレクト(育児放棄)の被害が目立っています。子どもへの虐待に関する相談のうち、道内はネグレクトが半数を占め、その割合は全国的にも突出しています。背景には家庭が抱える「貧困」と「孤独」の問題があるのです。
(09年3月7日 北海道)



ダブルワーカーの切実

ひとつの仕事で暮らせないため2つ以上の職場を掛け持ちする非正規ダブルワーカーが増えています。長時間労働に陥りがちな上、社会保険の適用も受けにくく、過労や失業の不安と向き合う人も多い状況です。
(09年10月3日 日経)

誰もがいきいきと働き 暮らしていける社会を

新聞の見出しからは「女性である」ということが不利な現実が浮かび上がってきます。現在の社会構造は、女性が働くことを制限しているように見えます。

では、貧困女性を減らすために何をすべきでしょうか？この特集記事をつくる中で感じたのは、女性や弱者が貧困に陥りやすい社会であること、社会を構成する全ての人々で「見える」化し、女性や弱者が貧困に陥る社会システムであることが必要なのではないかと感じています。

また、女性同士ネットワークをつなぐことも大切ではないでしょうか。一人では弱い立場の方も、結束することで、無視できない存在と力を持つことができると思うのです。社会に立ちだかる性別役割分担意識を改善するには、私たち自身が立ち上がらなければならぬのではないかと感じています。必要な支援を受け、本来もついている力を取り戻すことで女性自身が自らの生きる時代

を新しい方向につくりかえる岐路に立っているのではないのでしょうか。

また、貧困女性の問題は実は男性の問題でもあります。昨今、リストラは珍しい話ではなく、セーフティネットの整備が喫緊の問題となつています。従来の男性が収入主体となるシステム(男性が世帯を養う社会の仕組み)が崩壊し始め、男性をも苦しめているのではないのでしょうか。社会構造と社会保障を見直して、女性の貧困問題を改善することが男性の負担を軽減することにも繋がると思っています。女性も男性も誰もがいきいきと働き暮らしていける社会を実現するために、みなさんはどういうか、お考えになりましたか？



このコーナーでは国や市の機関のご紹介など
ぷち得 ちよっとお得な情報 についてお知らせします

札幌市男女共同参画センターが 女性の新たな働き方をお手伝い、起業を目指す女性向けの事業をはじめました

札幌市男女共同参画センターでは、平成22年度に「地域で！おうちで！私らしい働き方」と題し、起業を目指す女性を対象にコミュニティビジネスや在宅ビジネスのモデルや手法を学ぶ講座を始め、たくさんの参加をいただきました。受講者が実際に出店を体験できる「チャレンジスペース(※)」も併せて開設し、起業までのプロセスを応援しています。

ちなみに、この講座は平成23年度も実施予定です。興味を持っていただけたら、ぜひホームページもチェックしてみてください。

ホームページアドレス
<http://www.danjyo.sl-plaza.jp/challenge/index.html>

(※)チャレンジスペースの詳細については8Pをご覧ください。

レシピ(7p)

カルチャー(6p)

りぶるのススメ

このページではセンター職員がおススメする本や映画、料理などをご紹介します。
あなたのお気に入りになれたら嬉しいです。

Recipe レシピ

今回は札幌市男女共同参画センターの活動団体として登録をいただいている「北海道女性農業者倶楽部(マンマのネットワーク)」から、軽い昼食やおやつにおすすめというレシピをご紹介します。
じゃがいもは「きたあかり」がオススメですですよ。



マンマのポテトピザ

材料(4人分)

じゃがいも……………中2個
長ねぎ……………1本
とろけるチーズ……………40g
ミートソース(冷凍)……………30g
ベーコン……………10g
小麦粉……………大さじ2
てんぷら油……………大さじ4

- ①じゃがいもは皮をむき、千切りにします。
- ②長ねぎを半分は切り分け、上半分を小口切りにします。残りの白い部分は千切りにし、水にさらしておきます。
- ③小麦粉に水を加えて溶き合わせ、千切りにしておいたじゃがいもに小口に切った長ねぎを加えて、さっくりと混ぜ合わせ油をひいて熱しておいたフライパンでこんがり焼きます。
- ④焼きあがったら冷凍のミートソースまたはソースを塗り、とろけるチーズやベーコン、ソーセージをのせてかたをして、さらに焼きます。
- ⑤焼きあがったら、ねぎの千切りをのせて熱いうちに食べましょう。

北海道女性農業者倶楽部(マンマのネットワーク)は農村の女性が、経済的な自立をめざして進めている起業活動を非農家の女性と交流を深めながらステップアップさせるために集まった女性の団体です。食と農に関係のある調理講座や農場見学、マネジメントの学習などを計画的に進めています。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.manma-net.com/>



COMIC



もやしもん

石川雅之作

560円(税込)/講談社

「菌」を肉眼で見ることが出来る主人公が農道を舞台に活躍(?)する学園ドラマ。「研究者」というと、どうしても男性がイメージされがちですが、このマンガに登場する女性たちはそんなイメージをがらりと変えてくれます。理系マンガらしくウチケも豊富でオススメです!

PICTURE BOOK



ええやん そのままで

トッド・パール 作 つだゆうこ 訳

1,890円(税込)/解放出版社

「ええやんそのままで」「あなたはあなた」とカラフルな色使いのイラストたちがリズムカルに語りかけてきます。からだの特徴や趣味・嗜好など、多様な“わたし”を個性として受け入れることの楽しさを教えてくれるトッド・パールのステキな絵本です。

NOVEL



迷産時代

宇佐美 游 著

660円(税込)/双葉社

「子どもと仕事と女。三つ手に入れても、いいんじゃないのかな」そう思うのは欲張り? 女性は何に迷い、突き動かされ、どんなハードルを越えて生きていくのか。少子化を嘆く前にまず読みたい一冊です。

MOVIE



女工哀歌

ミカ・X・ベレド 監督

3,990円(税込)/新日本映画社

女工たちの平均年齢15歳。時給7円。今日も中国のジーンズ工場では農村から出稼ぎにきている沢山の少女たちが過酷な環境で働いています。あなたはこの映画から何を思うでしょうか? 考えを深めるための解説リーフレット付き。

札幌エルプラザ情報センターを知っていますか?

札幌エルプラザ内にある「情報センター」では男女共同参画を含めた4分野の資料を閲覧したり借りたりすることができます(ご利用は無料です)。

📍マークが付いているものは情報センターで借りることができますので、ぜひ遊びに来てください。

情報センターへのお問い合わせは

011-728-1223

(開館時間 9:00~20:00)
(貸出時間 9:00~19:45)

